

八色西瓜通信 No.6



～病害虫の防除～

令和6年6月6日
八色西瓜生産組合指導部
JAみなみ魚沼園芸畜産課
南魚沼農業普及指導センター

【病害虫等の発生状況等】

○定植から1か月以上経過したほ場では粒状殺虫剤の効果が切れる頃。

→アブラムシ類が発生し始めています。

○密閉の除覆、改良整枝のつる引きでつるをトンネル外に出す時期。

→殺菌剤の定期防除を開始しましょう。



トンネル外につるを出したら、

定期的な薬剤散布開始！

○使用薬剤は、すいか栽培記録カード(オレンジ色の冊子)を参照

○殺菌剤の選び方

病気の発生前→予防剤

感染リスク大又は発生時→治療剤

- ・病原菌がつく前は、予防剤を定期的に散布し、茎葉をコーティングしましょう。

→つるが伸びるごとに予防剤散布し、無防備な新葉をガード！

- ・多雨時や強風後は、病気の感染リスク大。

→病斑が出る前の潜伏期間のうちに、早めの治療剤散布が効果的。

- ・株元は孫づるで混むので、葉裏まで薬剤が届くよう、特に丁寧に！

○殺虫剤散布のタイミング

- ・アブラムシ類、ハダニ類等の微小害虫は、発生のごく初期に薬剤散布。

（簡単に虫が見つかる頃では手遅れ！）

- ・オオタバコガは成虫飛来確認後。



薬剤防除時の注意事項

- 農薬の使用前に農薬登録内容を確認し、農薬使用基準を守りましょう。
- 薬剤は RAC コードの異なるものをローテーションしましょう。
- 薬害防止のため、生育時期、温度、湿度、混用の組み合わせに注意しましょう。

〈薬害防止のチェックポイント〉

- ☒ 2～3時間で薬剤が乾くか
(特に銅剤は乾きにくいと薬害発生)
- ☒ 乾くまでの間、気温は 30℃以下か
(理想は 26℃以下)
 - 高温期は午後3時以降が安全
- ☒ 混用する薬剤や展着剤の相性は問題ないか
 - 展着剤のニーズやアプローチ BI、殺菌剤のアミスター20 フロアブルは、特に使用時期や組み合わせに要注意！
 - 農薬ラベルや「すいか栽培記録カード」の注意事項をよく読みましょう。



主な病害虫の特徴

発生しやすい条件

	発病・発生 適温	その他 発生しやすい条件
炭疽病	22～28℃	多湿・多雨 特に長雨・集中豪雨
つる枯病	24℃前後	多湿・多雨 特に長雨
褐色腐敗病	25℃前後	多湿・多雨
疫 病	28～30℃	多湿・多雨
菌核病	15～20℃	多湿
アブラムシ類	25～28℃ 高温ほど繁殖早い	—
ハダニ類	20～28℃ 高温ほど繁殖早い	乾燥時、 トンネル内
オオタバコガ	—	5月から成虫飛来 ピークは7～8月

【すいか主要病害の共通事項】

- ・多湿、過繁茂、強風等による傷などで発生しやすい。水と一緒に孢子が広がる。
→梅雨入り前に排水路を再点検！

炭疽病

長雨・集中豪雨で発生リスク急上昇！

最終ページ掲載の**炭疽病発生予測 HP**をチェックし、危険日の7～10 日後以内に薬剤散布しましょう。

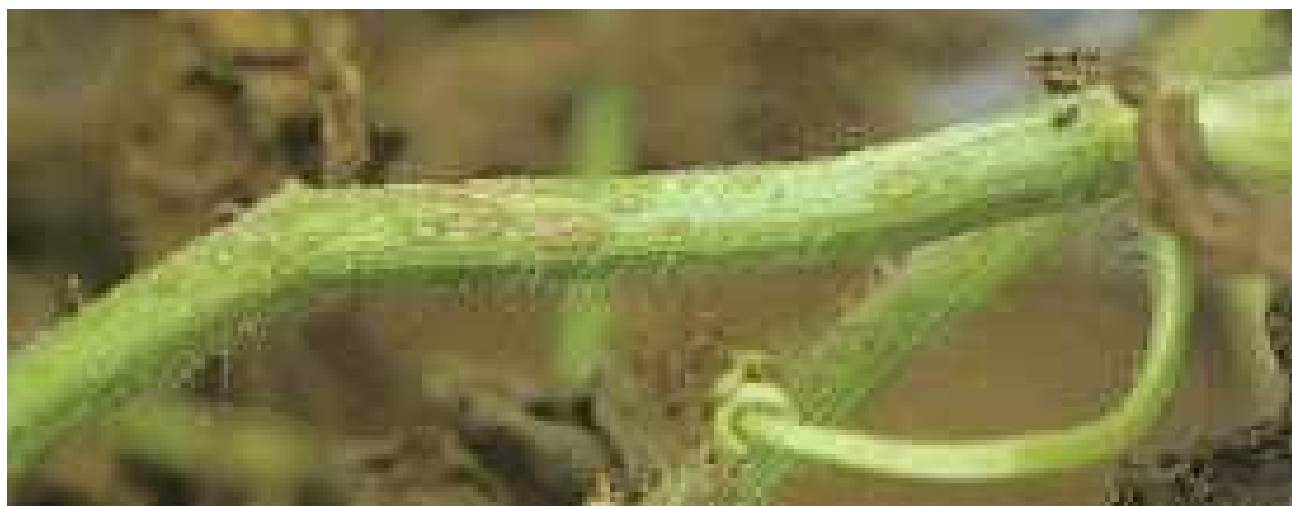
【葉】円形の褐色病斑、その後同心円状の輪紋となり、破れやすい

【茎】円形の褐色の病斑

【果実】褐色輪紋病斑、初期は色が薄く気づきにくいので要注意！

→出荷後に箱内で病徴が進み爆発も！

産地の信頼に関わる重要事項です。
「発生予防＋早期発見＋出荷しない」
を徹底しましょう!!





病徴が進むと中心部がクレーター状にへこむ
初期はごく薄い灰色っぽい輪紋で気づきにくい
葉影や玉尻など乾きにくい場所には要注意

つる枯れ病

【葉】葉脈が侵され楕円形の褐色病斑、
乾くと無数の小黑粒が発生。

【茎】地際部分で発生しやすい。
油が浸みたようになりヤニが発生。



▲（炭そ病に似た病斑）
病斑に裂け目ができて、内部はコルク化

褐色腐敗病・疫病（病原菌は同属）

広がると早い！排水不良地注意！

【茎葉】円形の水浸状になり軟腐する。

【果実】水浸状にへこみ白色綿状のカビが発生。軟化腐敗して悪臭が発生。
※果実が地面に直接触れていると発生しやすい



オオタバコガ

7月下旬～幼虫発生急増！

- ・虫なめ果の犯人の1つ。

※花、へた、果頂部を
なめるように食害

- ・老齢幼虫は、果皮の
小さい傷を食害して
広げる。

- ・体色は変化に富む

→花や幼果を食害し花を食べるとやや茶色、果実や茎葉を食べると淡緑色になる。



- ・成虫発生ピークの1～2週間後が防除効果が高い。

→成虫多発時は緊急情報を発信します。

【お知らせ】

☆炭疽病発生予測HP稼働中

<https://asuzacgroup.jp/pd/crop/niigata/234.htm>



くるスイカ炭疽病 推定感染率予測と、



地新田

[CSV生データ](#)

推定感染率25を
超えたら、
7～10 日以内に
薬剤防除しましょう

月

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

8月

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

不明な点・指導が必要なときは下記担当まで連絡ください。

みなみ魚沼農業協同組合 園芸畜産課 関 TEL:777-3180

南魚沼農業普及指導センター 近藤

TEL:772-3337